



# 夢に向かって



学校教育目標【郷土に誇りを持ち、未来を拓く心豊かな子どもの育成】

合志市立合志南小学校  
学校だより 第13号  
令和8年 3月25日  
文責 校長 土井昭子

## 令和7年度 それぞれの輝きを見せた子どもたち

令和7年度も3月24日を以て、全ての教育活動を修了しました。保護者の皆様には、日頃より、本校の教育にご理解とご協力いただき誠にありがとうございました。子どもたちが無事に本日を迎えることができたのも、保護者の皆様の支えがあつてのことと感謝申し上げます。

3月23日の卒業式は例年になく温かく、たくさんのご来賓の皆様、保護者の皆様に参列いただき、凜とした空気の中にも心温まる式となりました。卒業証書を受け取る6年生の表情はさすがしく、やり遂げた達成感にあふれていました。精一杯歌う姿に、会場から拍手が起こるほどでした。在校生代表の5年生も、6年生の最後に花を添えてくれました。準備から、最後の片付けまでありがとう。

また、3月24日は1年生から5年生までの修了式と、先生たちの退任式でした。校庭の桜も開花し、子どもたちの登校を待っていました。今年度「自律と共感 ともにチャレンジ」をキーワードに様々なことに取り組んできました。通知表には、子どもたちの頑張りや成長が記されています。本当によく頑張りました。うまくいかないことや、辛いこともあったと思います。そこを乗り越え、勇気を持って違いを受けとめ、挑戦したことが大きな成長につながったと思います。自分に拍手！まわりの友だちに拍手！そして、一緒にがんばった先生たちにも拍手！体育館が笑顔いっぱいになりました。最後に、校歌斉唱。体育館に響き渡る素晴らしい歌声でした。

退任式では、退任する先生の話をしっかり聞いて、拍手を送ってくれました。児童代表の「お別れの言葉」は、退任する先生たち一人一人の心に響いたことと思います。さあ、いよいよ退場。と立ち上がったところで、「ちょっと、待った！」児童会の委員長さんたちが前に出てきました。なんと、私に「卒業証書」を持ってきてくれたのです。3月31日で、校長を卒業します。手書きで書かれた温かい文章に、嬉しくて胸が熱くなりました。こんな子どもたちに囲まれ、最後を合志南小で過ごすことができ、幸せです。卒業証書は、私の宝物です。大切にします。

素直で、人懐っこい子どもたち。明るくて、やる気にあふれている子どもたち。そんな南っ子の姿は、これからも学校の姿として輝いてくれることと思います。

さて、春休みは…。まずゆっくりと過ごしてほしいと思います。緊張をほぐし、心と体をいたわってください。そして、エネルギーを蓄え、また元気に、新学期を迎えてほしいと思います。



体育館前の桜（24日）

## 保護者の皆様、「南っ子支援の会」及び「南小を愛する会」の皆様

### そして、地域の皆様へ ありがとうございます

南小を愛し、南っ子を支えていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。この1年間、多方面でご協力いただきました。学校からのお願いにも、快く引き受け、助けてくださいました。時には、地域での過ごし方をご心配いただき、連絡していただきました。おかげさまで、子どもたちは安全に、そして、元気に過ごすことができました。今後も、変わらずお力添えをいただきますようお願いいたします。